

三州製菓株式会社（製造業）

＜市場を睨んだ全員女性の商品企画室と多様な就労を支える勤務制度で、新規市場の拡大へ＞

◆ダイバーシティ経営の背景

- ・ 「少品種大量生産」による業界の低価格競争が進む中、1988年現社長の就任を機に「多品種少量生産」に転換。デパートや専門店、テーマパーク等へのOEM製造など、ニッチ市場でシェアを獲得。新商品の比率を全商品の30%以上に定め、消費者の9割を占める女性のニーズをいかにとらえるかが勝負と認識、商品企画室を全員女性とし消費者ニーズを汲み取った商品開発を行っている。

◆取組内容

- ・ 現場を支えるのはパートタイマーの女性たちで、委員会活動等にパートを含めた全従業員を参加させ、朝礼で月次の決算報告や経営環境の変化を説明し品質向上への取組の重要性の理解を促進している。「正社員登用制度」を設け、正社員57名のうち、20%弱がパートからの移行者。パートから正社員になる道が開かれていることで、将来の展望が開け、働く意欲の向上につながっている。
- ・ 従業員の約8割が女性のため、製造ラインでそれぞれが「多能工」となり一人三役以上の仕事を覚える「一人三役」制度を推進しており、誰かが代わってくれる安心感と、代わりに次は自分が手伝いたいといった好循環が生まれ、育児休業等を取得しやすい職場環境が醸成された。育休等からの復帰後には、時間を短縮して勤務できる「短時間正社員制度」が設けられ、（フルタイムへの復帰も可能）正社員のキャリアを継続しやすい環境となっている。
- ・ また、HP制作・更新や、顧客の要望に応じてイラストを印刷する「印刷せんべい」を担当していた優秀な女性が、配偶者の転勤を機に通勤できなくなったため、在宅勤務を導入し、キャリアを継続させるなど、柔軟に制度を取り入れている。

◆成果

- ・ 全員女性の商品企画室で市場ニーズに敏感に応えるマーケティング実践に成功、若手女性社員が考案した「揚げパスタ」が売上全体の9%を超える大ヒット商品として成長した。酒のつまみとしても好まれ、酒造メーカーなど新規顧客や新規市場開拓にもつながっている。
- ・ 「短時間正社員制度」や「正社員登用制度」、「一人三役」などの制度を通じて、育児等により離職した女性を即戦力として採用・登用、課長職や現場ラインのアシスタントマネージャーとして活躍するなど、パートタイマー女性も高いモチベーションで働き続けられる職場環境が構築されている。

＜企業概要＞

設立年	1950年	資本金	86百万円
本社所在地	埼玉県春日部市豊野町2-8-3		
事業概要	菓子専門店向けの高級米菓製造販売		
売上高(※)	2,645百万円（※）直近決算期(2012年6月)		

＜従業員の状況（単体）＞

総従業員数	220人(うち非正規163人)
属性ごとの人数等	【女性】137人(うち非正規129人)、女性管理職比率27% 【外国人】1人 【障がい者】3人 【65歳以上】12人
正規従業員の平均勤続年数	男性10.3年 女性9.8年